

令和7年度第3回伊賀市スポーツ推進審議会会議録

日時：令和8年3月3日（火）午前10時00分～午前11時10分

場所：市役所本庁舎 4階406会議室

出席者：中井洗一、対馬浩美、辻本茂和、田中栄一、松尾佳子、山本いずみ、井上順子
森本京子、田邊泰志

中矢地域力創造部長、佃地域力創造部次長、竹内スポーツ振興課長、山岡主幹、葛原主任

事項1 開会・あいさつ

2 協議事項

(1) 伊賀市スポーツ施設再編・整備計画中間見直し（素案）について

・中間見直し（素案）【概要】

・中間見直し（素案）

・資料編

・推進プラン（令和8年度～令和12年度）

(2) 伊賀市スポーツ推進計画（次期計画）について

3 その他

1 開会・あいさつ

・中井会長あいさつ

・会議の成立の報告

・会議及び議事録公開の確認

2 協議事項

(1) 伊賀市スポーツ施設再編・整備計画中間見直し（素案）について（資料1～資料4）

(会長)

それではまず、(1) 伊賀市スポーツ施設再編・整備計画中間見直し（素案）について、議題としたいと思います。

ご承知のように内容が多岐にわたり資料も多いため、少し質問したい、聞いておきたいということあれば、事務局の説明の途中でも質問を受け付けますので、遠慮なしに申し出てください。

それでは、事務局からの説明を求めたいと思います。

(事務局)

事務局説明【資料編 資料3】

(委員)

資料編のヒアリング結果ですが、なぜ卓球協会が入っていないのですか。

(事務局)

今回のヒアリングは、各団体へ書面による方法で行いました。伊賀市スポーツ協会様を通じて、各種目団体様へご依頼をさせていただき、回答をいただいた団体様の内容を記載しています。

(委員)

内情で申し訳ないですが、伊賀市卓球協会の役職の方は市民体育館をあまり使われることがないため、市民体育館等を使用しているチームにヒアリングをして欲しかったです。

(会長)

今のご意見に対し事務局いかがですか。

(事務局)

はい、ご意見ありがとうございます。施設の利用者様については別途アンケートをさせていただきましたが、今のご意見を踏まえ、今後は各種目団体内の方の意見も聞けるような方法を考えたいと思います。

(会長)

ほか、よろしいですか。

(委員)

今の委員の意見を聞かせていただいて、体育館というのは、色々なスポーツが行えるわけで。テニスコートはテニスしかできない。プールは泳ぐことしかできない。しかし、体育館は卓球や剣道、ニュースポーツなど、多くの種目で使えます。卓球をしたいと思っても、予約がいっぱいで使えない場合があります。

そういった利用者の意見を踏まえ、体育館の使い方について考えていく必要があると思います。

(会長)

多様なご意見があってしかるべきかと思えます。ありがとうございます。
事務局、次の説明をお願いします。

(事務局)

事務局説明【中間見直し（素案） 資料1・資料2・資料4】

(会長)

ただいま、伊賀市スポーツ施設再編・整備計画中間見直し（素案）についての説明を受けました。

委員の皆さんからのご意見、ご質問等はございませんか。

(委員)

今回の資料は、見える化に特化され、評価もしっかりとしてあります。

委員として現場になかなか行けませんが、このような見やすい資料を作成していただくと、これからを考えていく上で、貴重な資料となります。この資料や評価はどなたが作成されたのですか。

(会長)

委員からお褒めの言葉をいただきました。委員からどなたが作成されたかという質問ですが、いかがでしょうか。

(事務局)

この資料は、利用者アンケートの結果等踏まえ、部内で整理をしまして、作成させていただいております。

(会長)

はい。他に意見はございませんか。

(会長)

特に思い入れのある施設だとか、自分が使っている施設については、ご要望とかご意見は当然ながら出てくると思います。ただ、審議会の委員としてフラットな視点で、また、皆さまのお立場も踏まえて公平公正な視点でご意見をいただければと思います。

(会長)

これから整備を進めていく上で、優先順位は当然あるかと思えます。

空調設備というのは、昨今の異常ともいえる暑さ対策として、市民のスポーツ環境の安全対策という観点から、これは喫緊の課題ではないかと思っています。

(会長)

武道館については、40年以上が経過している施設となります。

委員は武道館を使用されることも多いと思いますが、武道館についていかがですか。

(委員)

私もここ何年かは利用していませんが、最近、城東中学校の武道館を使うことが多いです。新しい施設ですので、怪我をしにくいという声を聞きます。

(会長)

はい。今のご意見に対し事務局いかがですか。中学校の施設を代替的に使用しているという情報ですが。

(事務局)

城東中学校の武道館を直接見に行ったことがなく申し訳ありませんが、中学校などの新しい施設を利用されるケースがあることは認識しています。武道館につきましては、40年以上が経過し、至るところに故障等が生じています。

例えば、雨漏りを修繕しても、すぐにまた違う箇所でも雨漏りが発生するという状況です。大規模修繕や建替えは、すぐには難しい面がありますが、このような状況と踏まえ、しっかりと検討していかねばならないと考えています。

(会長)

はい。武道館の状況について皆さんで共有できたと思います。
他にご意見はございませんか。

(会長)

さきほど卓球の話がありましたが、実際に卓球をされているチームだとか選手の生の声は、届きづらい状況でしょうか。

(委員)

卓球で市民体育館を使わせてもらう時に、特に雨降りの時ですが、天井から結露なのか、雨なのか、水がポタポタ落ちてくる時があって、こういったことも空調設備が整うと改善されるのでないかと思っています。市民体育館も古い施設です。今年は暗幕工事をしていただけることは嬉しく思います。

他の施設でも、大山田の体育館では、バトミントンの方からは、暗幕が破れて眩しくてプレーしづらいため早く直してほしいという声や、大山田のプールが故障したままで、子どもたちはやはりプールが大好きなので、早く直してほしいという声も聞いています。

(会長)

はい。ありがとうございます。
資料では、今後の整備計画（案）も示されています。
この内容を踏まえ、他にご意見はございますか。

(委員)

資料の中の、各施設の個別評価の経済性の利用状況欄の基準について教えていただきたい。

(会長)

資料中の評価項目の利用状況の評価基準ということですか。

(委員)

はい。

(会長)

事務局いかがですか。

(事務局)

資料中の現行計画内に記載しています「ガイドラインによる評価結果」という箇所かと思えます。本日の資料にはございませんが、本計画の本編では、稼働率と1日当たりの利用者数により利用状況の評価をしております。稼働率が8割を超える施設を「A」、稼働率5割以上8割以下「B」が、稼働率3割以上5割以下が「C」、稼働率3割未満が「C」としています。詳しくは、計画の本編をご確認いただければと思います。

(会長)

はい。表の中では経済性という観点で、利用状況と維持管理費用がありますが、表中にバーが入っている箇所があります。これは、評価がないという理解ですか。施設によって違いがありますがいかがですか。

(事務局)

本計画の本編の中のガイドラインによる評価の部分かと思えます。

経済性については、本編18ページに記載しており、本日は計画の本編をお持ちでないかもしれませんが、本編作成時にガイドラインに基づき評価をした結果を記載させていただいたものとなります。

(会長)

はい。わかりました。

(会長)

資料編の説明にありましたが、高校生が施設利用料金を高く感じているというケースですが、それは高校生から一般料金となっているためではないかという説明だったと思います。

高校生は、利用料金が高いと感じ、利用が少ないという評価なのか、高校生の利用料金を考えたという意味でしょうか。

(事務局)

高校生の利用については、要望等でも学割をしてほしいという声も少しいただいたことはあります。そうなれば今の条例を変えていく必要もあり、高校生の利用料金を含め利用料金について検討していく必要があると考えています。

(委員)

施設の利用料金について、中学生以下が半数を占めた場合は安くなりますが、高校生以上が半数を占めた場合は、一般料金で使用しています。

今は上野高校の生徒が部活動とかで使われていることが多く、高校生だけの部活で使用する場合は安くするということがあっても良いかと思えます。

一般が混じった団体は、一般料金でいいと思います。

(会長)

利用料金について、様々な意見がありますので、事務局で今後も多様な意見を吸い上げていただければと思います。

他にご意見はございませんか。

(会長)

無いようですので、只今資料1から資料4まで説明いただいた伊賀市スポーツ施設再編・整備計画中間見直し(素案)について、事務局の提案とおりに進めていくことについてご了承いただけますでしょうか。

(委員)

全委員 承認

(会長)

はい。ありがとうございます。

(会長)

続いて、協議事項(2)の伊賀市スポーツ推進計画(次期計画)について事務局から説明をお願いしたいと思います。

(事務局)

事務局説明【次期計画 資料5】

(会長)

はい。伊賀市スポーツ推進計画が令和8年度に最終年となり、次期計画の策定を進めていかなければならないが、国、県も同様に令和8年度が最終年となることから、同時期に計画策定を進めるのではなく、国、県が策定した計画を参考にしながら、令和9年度に次期計画の策定を進めたい。現行の計画を1年延長したいという説明でした。

これについて、ご意見ご質問はございますか。

(会長)

無いようですので、伊賀市スポーツ推進計画(次期計画)について、提案とおりに進めることについて、ご了承いただけますでしょうか。

(委員)

全委員 承認

(会長)

それでは、本日の協議事項はすべて終了しました。

まだ、時間が少しありますので、自由にご意見等をいただければと思います。

(会長)

本日の資料の市民アンケートの中にもありましたが、スポーツ施設については、単なる単独の種目競技をするところというような位置づけではなく、そこへ行けば食事もでき、お茶やカフェもある、そういった様々はことが体験、経験できる。そういう総合的な施設が求められています。

当然ながら言葉ではそうだなと感じるのですが、実際に予算を投入して、どの場所に、どういった施設を集約していくかということは、これは本当に簡単にはいかないと思います。

今、市が保有している施設があちこちにあります。6市町村が合併していますので当然のことではありますが、施設を集約となってくると、それぞれの地域の想いとかがあつて、こっちがいい、いやあっちがいい等と色々な意見がでるかと思えます。市としてスポーツ施設の方向性を決めていくことは非常に困難を伴うと思えます。

スポーツに関しては、今後はスポーツだけでなく、観光とか地域おこしを含めた検討をしなければなりません。

どのような観点からでもいいです。ご自由な意見があれば承りたいと思いますがいかがですか。

(委員)

私はスポーツ推進委員をしまして、その活動で様々な施設を利用しますが、その多くが老朽化していると感じています。直すとなると多くの予算が必要となります。

私たちは、様々なスポーツを広めるために一番よく使用するのが体育館です。体育館は、協議中も話にありましたように、バレーとかだけでなく、ニュースポーツや講演会とかでも使えます。

私たちの活動の1つに、県内のスポーツ推進委員が集まり、実技研修会や会議を行うことがあります。各市で開催地を持ち回りで開催しています。

また、全国組織もあるので全国大会も開催されます。今年は、全国大会が長野県で開催され、オリンピックで使用した施設が会場でした。三重県で全国大会を開催したときは、県営アリーナで開催されました。

来年度、三重県スポーツ推進委員研修会を伊賀地区で開催します。

会場は名張市となり、県内スポーツ推進委員が集まり研修会を開催します。内容は、表彰や講演会その後実技研修を行います。この研修会は毎回体育館で開催します。

今回は名張市で開催となったので、大きな体育館がありますが、もし伊賀市が会場となった場合にどこで開催したらいいのかと勝手に思っていました。

しらすぎ運動公園と市民会館が比較的近くにあるので、移動が必要となりますが何とか開催できるかなとか考えてしまいました。

しかしながら、県内のどこの市が会場となった場合も、そのほとんどが体育館で開催されています。津市、四日市、松阪、伊勢などどこの市にも大きな体育館が1つはあります。伊賀市にはありません。

今ある施設を直しながら、いろいろな不便も発生しつつ利用されていますが、このままずっとこの状態でいいのでしょうか。

多額の予算が必要になると思いますが、本当に真剣にこういった体育館を含め、総合的な施設の整備を考える時期ではないのかと思えます。10年先20年先にどうなっているかわかりませんが、整備計画を修理、修繕ばかりの計画ではなく、変えていくべきではないかと思えます。

どこかで踏ん切りをつける必要があると思います。10年、20年先ではなく、できるだけ早く取り組むべきだと思います。

他市のことばかり言うのはあれですが、お隣の甲賀市では、水口の運動場が綺麗に人工芝化され、その周りには遊具があって、川の向こうには市役所や体育館、商業施設があります。いつも思いますがうまいこと街づくりがされているなど感じています。

伊賀市は、こちらに市役所を持ってきて数年経ちますが、この辺は少し寂しいし不便な部分があるように思います。ここを中心に人が集まるような仕組みを作っていくことも1つですし、上野運動公園を改修して大きな施設をつくるのも1つです。また、アクセスを考えるなら阿山運動公園を検討するのも1つかと思います。

何よりそうやって人が集まってくるような施設を考えていただければありがたいと思います。

(会長)

はい。ありがとうございます。

委員からは意見というか、自分の思いを述べていただきました。

これを具現化できるかどうかとなるとハードルがかなり高いかもしれません。

他市では、大きな予算を投じて壮大な事業を実行していると聞きますし、民間連携、PFIなどの手法もあるかと思えます。

伊賀市については、今回、人工芝化ということで、少し一步踏み出していただいた予算がつきそうではありますが、一方で、屋内で他用途に使えるアリーナ的な施設が。果たしてどういったことがクリアできれば伊賀市で前に進むのかなと思ってしまいます。

一步二歩踏み出すためには、スポーツに関わる方の強い大きなうねりが必要で、それが実現に向けて踏み出すきっかけになるのかとも思っています。

他にご意見はいかがですか。

(委員)

今の上野運動公園にこだわる必要はないと思います。他でも考えていく必要があるのではないかと思います。上野運動公園は都市公園であって、これ以上大きくはできないと聞いています。

今後、整備場所を踏まえ、市として総合的な施設の整備について検討していく必要があると思います。先ほど意見があったように、阿山運動公園を一つの候補として、名阪や名神からの利用も考慮した施設を検討していく時期ではないかと思えます。既存の施設を少しずつ直すよりも、大きく転換していく方が、これからを考えるといいかと思えます。

(会長)

はい。ありがとうございます。

阿山運動公園付近では、ふるさとの森公園や阿山文化センターなどもあり、今は閉鎖されていますが、利活用について検討に入るとも聞いています。阿山運動公園はプールの大規模改修が行われましたし、人工芝化が検討されています。

アリーナは老朽化していますが、大山田のアリーナを踏まえ今後どうしていくか検討し、今の施設の現状をこのまま存続させるのか、それとも、武道館を含め複合的なスポーツの一大拠点と

しての整備を検討していくのか。あるいは、森林公園のような県が所有している施設ではありませんが、広大な敷地を活用していく方法もあるかもしれません。

今後、市としてスポーツ施設だけでなくスポーツ施設と他の施設も一緒になった複合的な今後の未来について、民間との連携や予算の確保についても検討していただければと思います。

(事務局)

これまでは、スポーツ施設は予算があまりつきにくく、優先順位も低い傾向にありましたが、来年度予算でスポーツ施設を改善していこうと、少し優先順位が上がってきました。

人工芝化はこれまでも何度も要望をいただいていたこともあり、スポーツツーリズムの話がありました。人工芝にすることで、人が集まり、繋がりがうまれるような施設にして、その施設をスポーツツーリズムの拠点として進めていこうと考えています。

森林公園のような1から開発を進めなければならない施設は難しいですが、阿山運動公園でしたら、近くに道の駅や観光施設もありますし、アクセスもいいので、そこをスポーツツーリズムの拠点として力を入れていきたいと考えています。

また、もう1つ新しい事業として、スポーツ合宿として伊賀市へ来ていただいた方へ補助をするという予算を上げています。こういった観光との連携を進めていくことも考えているところです。

(会長)

はい。ありがとうございます。

三重県下では、熊野市が野球場を活用して女子ソフトボールのスポーツ合宿誘致を全国的に広げようと力を入れていると聞いていますし、今、事務局が話されたことも含め前向きに検討いただければと思います。

(事務局)

今回、スポーツ施設全体の再編、整備の方針を前期の進捗を踏まえ、後期の計画を見直していくということでご提案をさせていただきました。全体的にスポーツ施設の整備が遅れているというご指摘がある中、着手できることから着手していくということがまず大きな点です。

それから、求められているグラウンドの整備は、どこにどのように整備していくかを考えた時、阿山運動公園が、人が集まる集客施設が付近に集約化されているということで、一定適地ではないかと考えご提案をさせていただきました。

また、屋内施設について、熱中症の関係で近年猛暑の問題がある中で、今後どのように対応していくべきか、併せて検討していく必要があると考えています。

阿山地域については、休館中の文化センターやふるさとの森公園の利活用について検討を進めます。周辺に道の駅があり、スポーツ施設もあるので、それらを踏まえた検討が必要です。文化施設もスポーツ施設も、個別施設も大事ですが、施設全体をどうしていくかという視点でこれからもご議論いただければと思います。

(会長)

はい、ありがとうございます。

他にご意見はいかがですか。

(委員)

いい情報がありましたので、皆さんに共有させていただきます。

2月18日の住みたい田舎ランキングで伊賀市が全国6位に入りました。ご存じの方もいるかと思いますが素晴らしいことと思います。要因の一つとしまして、交通の便がいいということがありました。伊賀市へ来たらスポーツもできる、ショッピングもできる、何でもできるというようなことを目指したらいいのではないかと思います。

全国6位に自信を持って様々なことを進めてほしいです。

(会長)

はい、ありがとうございます。

他にもまだまだご意見等があらうかと思いますが、お時間となりましたので第3回目となります審議회를終了させていただきたいと思います。長時間にわたりありがとうございました。

(事務局)

委員の皆さま貴重なご意見ありがとうございました。

それでは、これもちまして令和7年度第3回伊賀市スポーツ推進審議会を終了といたします。

本日はありがとうございました。